

日本洋書協会会報

BULLETIN OF JAPAN ASSOCIATION
OF INTERNATIONAL PUBLICATIONS

目次

海外ニュース	1
理事会報告・うちの会社	2
委員会報告	3
新・パソコン外論考(其21)	5
出版文化史遺逸(62) 洋書の歴史雑記帳(XVII)	6
2002年度主要国際書籍展一覧	7

海外ニュース

<ウェブサイト・ニュースより>

◆Harcourt Health Sciencesの動きについて

最近 Elsevier Sciences に買収された Academic Press は次のような趣旨を明らかにしている。

『HHS (Harcourt Health Sciences) 傘下の出版社 (Mosby, WB Saunders 他) は各社の雑誌のオンラインアクセスの販売を中止した。但し ICLIC World Price 体系を通してアクセス出来る経済開発途上の最貧国 50ヶ国の企業団体は除かれる。事実上 10月31日をもって HHS 出版社のオンライン新規受注は終了し、翌 11月1日より冊子体のみ販売することになった。ただし現オンライン購読者は期間内のアクセスは保証され、従来の購読者も引き続きオンラインは見られるとのこと。来年は各出版社とも再度オンラインアクセスを販売することが予想される。』

先週 ロンドンで開催された MIWP (Medical Information Working Party) 会議の席で発表された HHS オンライン・ジャーナルは Elsevier の Science Direct サービスに移管されつつ準備が進められているとの情報も得ている。そうなると Academic Press の IDEAL システムも当然、Science Direct サービスに組み込まれるのではと予想されるが、こちらは IDEAL が取り交わしている顧客との契約が多々残っていることを考慮すると、今後3年間は実現しないと見ている。しかし Academic Press の雑誌が Science Direct に組み込まれた時には Science Direct のプラットフォーム上では新規ビジネスが到来しそうである。

(ASA NEWS 46 November 2001 より抜粋/ユサコ)

齋藤純生氏退任



本年12月を以ってユナイテッド・パブリッシャーズ・サービス社社長・日本洋書協会理事齋藤純生氏が退任されました。去る 11月29日、東京・有楽町のプレスクラブに内外の洋書人 120 余名を招かれ、退任のご挨拶と今

後取り組まれるライフワークのご披露がありました。

齋藤社長は 1956 年に英国系出版社の代表業務で洋書人をスタートし、以来 45 年の長きにわたって海外出版物の輸入促進と普及に心血を注いで来られ、UPS 社を今日の姿に育て上げられました。また、当協会にあっては 1992 年から理事として協会の運営と活動に直接携わられ、当協会の発展に尽力されるなど、洋書業界に大きな足跡を残されました。

“引退”という文言がどう見ても不似合いな若々しさで、第二のステージにおいても大きな成果を上げられることを期待して止みません。



(写真提供：アメリカ大学出版局グループ石神幸宏氏)

理事会報告

11月28日(水)

1. 以下の委員会報告を了承した。

- (1) 10月の協会ウェブサイトへのアクセスが1154件に達した。2002年版印刷体ダイレクトリーへの広告募集を開始した。協力をお願いする。

(ホームページ・ダイレクトリー委員会)

- (2) 11月22日に委員会開催。各分科会より本年中の活動報告の後、新年賀詞交換会の日時・会場の確認とパーティ進行の打合せを行った。

(文化厚生委員会)

2. 2002年度定時総会

2002年5月17日に旅行会を兼ねて都外で開催することとした。

3. 新年賀詞交換会

2002年1月9日(水)にプレスクラブで開催する。

4. その他

- (1) 2002年1月1日より(株)ハーコート・ジャパンが先年退会したエルゼビア・サイエンス(株)の傘下に入り、エルゼビア・ヘルス・サイエンス・ジャパンとなるが皆川社長には引き続き指名理事を務めていただくこととした。

- (2) Book Expo America 2002は明年5月1日～5日にNew Yorkで開催される。

うちの会社

株式会社 ワタナベ流通

東京都新宿区西早稲田2-12-5

Tel : 03-3203-8489 Fax : 03-3203-8203

URL : <http://www.wataryu.co.jp/>

E-mail : info@wataryu.co.jp

弊社は1978年(昭和53年)7月に運送・加工・梱包・発送を主たる業務として創業しました。1984年、当時のリージェンツ、ロングマン(いずれも現ピアソン・エデュケーション)が国内在庫を持つことになったことをきっかけに、当社と洋書業界との関わりの歴史も始まりました。

以来、洋書をお取り扱いのお客様とのお取引は約40件を数え、お預かりしている書籍も約200万部冊、2万アイテムに上っています。中でもELT(English Language Teaching)分野での関わりが深く、JALTやTELといった2大展示会の搬入・搬出作業のお手伝いまでもさせていただいています。

洋書の特徴である多品種小ロット物流で培ったノウハウを元に現在では保管商品も文具、CD、絵画、アパレル、コンピューター、など多種多様にわたっています。お預かりした商品の在庫数量や入荷・出荷情報をすべてインターネット上で把握できるweb

情報サービスも一昨年から開始。リアルタイムの在庫把握、ひいてはお客様の適正在庫確立にお役立ていただいています。

実務の範囲も在庫管理、加工・梱包といった創業時からのサービスだけでなく「販売支援」といった新しいサービスカテゴリーも加え、物流にかかわる総合的な業務受託を行っています。受注業務から納品、請求業務、代金回収といった通信販売の代行業務や出荷・販売データをさまざまな形で加工、分析してお客様にフィードバックするデータマイニングサービスなどお客様の営業活動を側面から支援させていただくのがこのサービスの特徴です。

商品の保管管理という従来からの事業領域に捕らわれず、常にアウトソーサーとしての使命を迫られ、お客様に満足いただけるサービスをご提供していく。この精神が弊社の原動力です。

柳 忠士

J AIP 釣り同好会 大アジ釣り大会

11月17日（土曜）快晴



協会恒例のアジ釣大会が茅ヶ崎港一俊丸で開催されました。

協会開催の釣り大会としては珍しく、雲が無い快晴。波も1m。遠くに富士山を眺めながらの出船。まさしく絶好の釣り日和

となりました。期待を胸に船は30分程で釣り場に到着。船長の「どうぞ」の合図で全員仕掛けを海中に投入。「フ・深い、嘘ッ・・・」リールのメーターは100mを過ぎてもどんどん糸が出て行く。150、160、170mでやっと止まった。こんな深いアジ釣りは初めてだ。「深いネー」の声があちこちから聞こえる中、いきなりサバの猛攻が始まった。サバに混じってアジもボツボツ上がってくるが、サバが走り回るものだからあっちこっちでオマツリ、又、オマツリ（仕掛けの糸が絡み合うこと）。「針の上の蛍光ビーズを取ってください」「餌の赤丹を付けないで空針でやってください」と船長さんの指示。蛍光ビーズ、イカの赤丹を除くことで、

サバが食いついてくるのを焦らせるのだそうです。「アジは食いの良いときは、コマセと金針だけで食いついてくるんだ」とのお話でした。

その後はサバの邪魔も少し収まり、本命のアジが釣れました。終了間際には入れ食い状態になり、船中が活気にあふれました。

今回の大会には6名の方が初参加されましたが、釣りの楽しさを味わえていただいたでしょうか？次回はキス釣りです。（水深10mくらい）楽しいですよ。又、来てくださいね。私も釣りを初めてまだ4年ですが協会釣り大会には4回参加しています。釣りって楽しいですね。これからは女性の参加者が、もっと増えてくれたらいいと思います。

入賞者は以下の通りですが、真の勝者はマーク（グレシャム）さんだと思います。私を含めて上位者が電動リールの中、170mの深さを手巻きで29匹も吊り上げたのですから。

優勝	塚本	大洋交易	36匹
2位	石川	OB	34匹
3位	グレシャム	UPS	29匹
4位	広瀬（記者）	大洋交易	29匹
5位	小松	太陽図書貿易	

（配：大洋交易 広瀬洋子）



フォーティ・ラブ野田合宿報告

ロイヤルSCテニスクラブ 2001年12月2日(日)

前回(11月10日予定)が大雨のため中止になり、3ヶ月ぶりの合宿ということで皆楽しみにしていただきました。好天の下でのプレーは熱のこもったものとなりました。12月ということで都合のつかない人も多く出席は16人でしたが、昼食をはさんで練習・試合と思う存分たのしんだ後、今年の納会とささやかながら平木さん(OUP)の送別会をおこない、とてもなごやかな雰囲気の中今年最後の合宿を終わることができました。

テニスが身近なスポーツになった今、実際にプレーしたことがある人も、テレビでしか見たことが無い人も、気がついたことがあると思います。どうして0(ZERO)のことをラブといい、ポイントで15、30の次が45ではなく40なのでしょうかな？

洋の東西を問わず、テニスの原型となる競技は古くから存在していたようですが、現在のテニスの前身となる球技は中世のフランスで生まれた『ジュ・ド・ポーム』でした。フランスでは60進法をよく用い、当時の貨幣単位は“1コイン=15スー”というものであったので、4分の1づつカウントするのは自然なことでした。はじめは0→15→30→45だったのが、やがて45(カラントゥ・サンク)の代わりに40(カラントゥ)を使うのが一般的になります。これは音的に省略されたとか、デュースとアドヴァンティジを表しやすくするため考え出されたといった説があります。

また0(ZERO)は、その形が卵に似ているので仏語の卵/l'oeuf(ローフ)となり、イギリスに『ロウン・テニス』として伝わったときにLove(ラブ)に変化し

たという説が一般的です。しかし0点のひとがかわいそうだから(愛をこめて?)Loveにしたという説もあるようで、こっちのほうが親しみが持てるように思われます。

わが『フォーティ・ラブ』は平均年齢は50(フィフティ)に近いのですが、みなさんクラブに所属したり、スクールに通ったりと技術的にも体力的(?)にもハイレベルです。テニスに興味があるという方、経験がなくてもまったく心配いりません。ぜひ参加してみたいかがでしょうか？西沢会長(LWW)をはじめ先輩たちが基礎からやさしくおしえてくださいます。もちろん経験者の方も大歓迎ですので、お気軽にお問い合わせください。

～ We'd "Love" to welcom you !

【2001年活動実績】4月(秩父ミューズパーク：20名)、6月(箱根サニーパーク：18名)、9月(野田ロイヤルSCテニスクラブ：25名)、11月(雨天中止)、12月(野田ロイヤルSCテニスクラブ：16名)

【次回開催予定】2002年3月(いずれかの土日：未定)湯河原温泉にて

連絡先：柴田(東光堂書店) TEL (03-3272-1966)

FAX (03-3278-8249)

鶴(竜次)(東亜ブック) TEL (03-3985-4701)

FAX (03-3985-4703)

記・(株)東京ブックランド カ石



新・パソコン外論考 (其21)

宇田川一彦

◆Take the A train./もしハーレムに行くならA列車が一番速い…。

子釣而不綱、弋不射宿、

The Master used a fishing line but not a cable;
he used a corded arrow but not shoot at roosting birds.

(論語/述而・Confucius; The Analects/Book VII)

【超拙意訳；先生は、一本の釣竿で魚を釣ることはなされたが、延縄(はえなわ)で魚を取ることは、なさらなかった。また、飛んでいる鳥を、ひもの付いた矢で鳥を射られたが、決して枝に留まったり、眠っている鳥を射られなかった。】

【外註；この一文は、何気ない孔子の小さな日常生活・趣味生活の一端が窺えます。ただ、徂徠は、このようなことを孔子が行うときは、家の祭祀のときだけだったと、解釈します。】

★Personal Computer関連について

Personal Computer(= PC)を1台追加購入いたしました。愛用のレーザープリンター(LASER Printer)のトラブル以降、OS(Operating System)も最新のものが、1つはないと困るという理由で(古い機器ですとメンテナンスに往生しましたので)…。

■WindowsというOS(Operating System)について

OSは、WindowsXP(= eXPerience = 経験)のHE(Home Edition)です。筆者は、このXPという略語は、eXtreme Programmingの意味かと思いましたが、「経験」と言う意味だそうです。で、老婆(爺)心ながら、一言。「新規購入」にしろ「upgrade」にしろ、XPの2種類、「HE版」と「PE(= Professional Edition)版」のどちらにと悩まれるようでしたら、躊躇なく「HE版」を選ばれることです。PE版では、2個のCPU対応などどちらかという企業で使用するServer的要素の強い機能持っています。HE版は、その中から5～6機能を削除したものです。ノートPCとか数台のmachineを有するheavy userでもない限りHE版で充分だと思います。これで、1万円ほどマネーセーブができます。

思い起こせば、このWindows(以下Winと略)も初めて使った3.1(1985年release)から、Win95(1995年)、Win98(1998年、これにはSE=Second Edition版があります)、WinME(= Millenium Edition、2000年)と改

訂版が出されてきました。これと、同時にビジネス用途向けということで別の流れがあります。すなわち、WinNT(New Technology、1993年)の系統で、これは、Win2000(1999年)として、マルチCPU対応で発売。

この2つの流れを1本化したのが、Win2000ベースで作られたXP。もちろん上述しましたように、これにも、HE版とPE版があります。で、このXPからは、自分でsetup(新規・upgrade)する際にはproduct-activation(=製造物始動・活性化)する必要があります。これは、安易な不正コピー防止のための登録制度で、ライセンス認証(Certificate of Authenticity=利用者認証)」と言われています。何か、また新しい英語の言い回しが出ていささか戸惑ったことも事実です。筆者はこの煩わしさと個人情報漏洩を避けて、この認証を行ってあるpre-install(出荷時にメーカーがこの手続きを完了)してあるマシンを購入しました。

■PC回りの色々なこと

マシンにはDVD(Digital Versatile Disk)-ROM+CD-R/RW(Rewritable)、CPUはIntel14/1.6GHz、60GB HDD、RAMは512MB、(ビデオ)RAMは64MBです。

通常はSXGA(Super eXtended Graphic Array = 1280 × 1024dpi)で使用しています。このほかには、XGA(eXtended Graphic Array = 1024 × 768)、SVGA(Super Vedeo Graphic Array = 800 × 600)、UXGA(Ultra eXtended Graphic Array = 1600 × 1200)、などがあります。

同時にスキャナーの新機種、amateur用としては今一番高いものを購入。入出力用ケーブルも現在標準となっているUSB(Univaersal Serial Bus)よりももっともっと高速なIEEE(Institute of Electrical and Electronical Engineers = 米国電気電子技術者協会)1394接続端子ありというので選択。ところが、画像処理をするソフトがこのXPに対応していないで、1394ケーブルは遊んでいます。で、ワープロソフトも使い慣れた「物」はWin2000対応。しかも、これを入れておりますので、古いデータを読み込んだりしますとfreezeします。しかし、1日に10回前後ダウンしても何事もなかったかのように起動してきます。このあたりが今までのWinとは、一味違います。Internet等の各種登録は、virus対策と個人データの覗き見されるのが怖いので、Onlineでなく、Offline(郵便物)で行っていますので未登録状態です。次号はInternet通信の続き項目をと存じます。(乞御期待)

洋書の歴史雑記帳〔XVII〕 津山藩と洋学の系譜(9) 鈴木 陽 二

◆箕作家の人々(4)

幕末・明治期の日本において、近代化への貢献という面で箕作家ほど際立った一族はあったらうかと思う。洋書の輸入史と離れるが、ここでは阮甫の後裔で、近代日本の建設にかかわった特に傑出した人物を、ごく簡単に走り書きしよう。

阮甫の4人の娘のうち長女さきは、広島藩医で、当時盛名の高かった蘭学者伊東玄朴に師事して蘭方を修めた呉黄石と再婚し、男子の秀三をもうけた。秀三は明治期から昭和初期まで活躍した著名な精神病学者・医史学者で『シーボルト先生其生涯及功業』は畢生の著述だった。秀三の子息には一高・東大・名大教授などを歴任した西洋古典学者茂一がいる。さらに、さきの孫には日大総長を務めた文炳、文部次官から学習院副院長を務めた第四郎などが見られる。

阮甫の養子秋坪は菊地家の出自で幕末に洋学者として活躍し、明治に入ってから明六社の結成や東京高等師範学校の創立にかかわり、教育博物館長などを務めたが、阮甫の三女つねと結婚し、佳吉(動物学者)や大麓をもうけた。菊地家を継いだ大麓は、東大最初の日本人数学教授となった数学者であり、後に貴族院議員、東京帝大総長、文部大臣、京都帝大総長、帝国学士院長などを歴任し、教育行政でも大きな業績を残した。また娘たちは著名な民法学者鳩山秀夫(鳩山一郎の弟)、労働法の権威末広厳太郎、天皇機関説で有名な美濃部達吉、川村学園理事長川村秀文などにそれぞれ嫁している。三男の正士は、サイクロトロンを研究して東大原子核研究所初代所長、原子力委員会委員、東京理科大学長を歴任して文化勲章を受章した。4男の元八は、日本における西洋史学の基礎を築いた学者で、仏蘭西革命の最初の本格的な研究書を著した。

阮甫の4女しんと養子省吾の間に生まれた麟祥は幕末の洋学者だったが、明治政府治世下ではフランス法の導入に努め、ナポレオン法典の翻訳『仏蘭西法律書』(全40冊)を上梓した。後に元老院議員、貴族院議員、行政裁判所長官などの重席を経て男爵を授与された。麟祥の娘たちは、明治期の生物学者で進化論移入の先駆者石川千代松や世界的な物理学者長岡半太郎に嫁している。しんは省吾の早世で秋坪と再婚し、その娘は人類学者・考古学者の坪井正五郎と結婚した。坪井は

弥生式土器の発見や吉見百穴の発掘など、大きな学問的業績を残している。

紹介しただけでも、目もくらむような絢爛たる学者一族で、佐々木源氏六角の血を引き、戦国乱世の中で没落した津山の町医者箕作家が、近世・近代日本の発展に計り知れない役割を果たしたことに深い感慨を覚える。〔参考文献：木村岩治『洋学者箕作阮甫とその一族』/新潮社・三省堂・平凡社などの人名辞典〕

◆岡山県の洋学風土記(1)

訪れた町や旧跡、歩いた街道など、決して多くはないが、わたしは岡山県が好きだ。

わたしが津山藩の洋学を取り上げたのは、この藩が偉大な洋学者を排出したことによるのだが、きっとそれだけではなく、岡山県が好きだったからではないかと思う。岡山県と重なる備前・備中・美作の三国は、津山藩以外にも数多くの洋学者たちを生み出している。これからその代表的な洋学者を、ゆかりの土地の紹介を織り混ぜながら、記すことにしたい。もしその地方を訪れることがあれば、旅行者はそこに深い歴史の痕跡を眼にすることができ、美しく静謐に満ちた町並みや自然景観に心が洗われるような思いになるだろう。

津山から出雲街道を西に向かうと、譜代大名三浦氏2万3,000石の城下町美作勝山の町はある。旭川を運行する高瀬舟の始発の町で、この地方の物資の集散の拠点として栄えた。ちにみに高瀬舟は、岡山県内を南流し瀬戸内海に注ぐ三川、津山を流れる吉井川、新見から高梁を通る高梁川、それにこの旭川は、いずれも室町頃から高瀬舟が運行され、山陰や中国山地と山陽を結ぶ物資の輸送ルートとして利用された。京都に高瀬川を開削し、高瀬舟を運行させた豪商角倉了以は、吉井川に行き交う高瀬舟を見て啓発され導入したものだという。ともあれ、勝山の町は、津山と同じように出雲街道の宿場町として、また城下町として今でも往時の面影を色濃く残す町で、街道沿いに連子格子やナマコ壁の家々が続いている。旭川には護岸の石積が高々続いてところどころ船着き場の跡が見られ、その石垣のうえに白壁の古い家々が軒を連ねている。

この勝山が生んだ蘭方医石井宗謙について、次回紹介することにしたい。(元丸善・本の図書館長)

2002年度主要国際書籍展一覧

書籍展名	開催期日	開催地	e-mail	Website
EXPOLANGUES	1／30－2／2	Paris	infor@reed－oip.fr	www.reed－oip.fr
Milia	2／4－2／8	Cannes	info@milia.com	www.milia.com
Taipei Intern'l Book Exhibition	2／19－2／24	Taipei	info@tibe.com	www.tibe.com
Salon du Livre Paris	3／22－3／27	Paris	infos@reed－oip.fr	www.salondulivreparis.com
AAS (Ass. for Asian Studies)	4／4－4／7	Washington,DC	jwilson@aasianst.org	www.aasianst.org
London Intern'l Book Fair	3／17－3／19	London	ruth.mases@reedexpo.co.uk	www.lbf virtual.com
Leipzig Book Fair	3／21－3／24	Leipzig	info@leipziger messe.de	Fax 341 6788242
Bologna Children's Book Fair	4／10－4／13	Bologna	dir.com.@bolognafiere.it	www. bolognafiere.it bookrair
Tokyo International Book Fair	4／18－4／21	Tokyo	tibt@reedexpo.co.jp	www.reedexpo.co.jp
Asia International Book Fair	4／24－4／26	Singapore	sp@reedexpo.com.sg	www.aibf.com.
Book Expo America	5／1－5／5	New York	inquiry@bookexpo.reedexpo.com	www.bookexpo. reedexpo.com
(ABA Trade Exhibit)	5／3－5／5	New York	info@bookweb.org	www. bookweb.org
Warsaw International Book Fair	5／15－5／19	Warsaw	arspol@arspolona.com pl	www.arspolona.com pl
Beijing Intern'l Book Fair	5／24－5／28	Beijing	cnpiec@public3.bta.net.cn	www.cnpeak.com.cn
Seoul International Book Fair	6／7－6／12	Seoul	kpa@kpa21.or.kr	www.sibf.co.kr
Special Library Ass.Book Exhibit	6／8－6／13	Los Angeles	slal@capcon.net	www.sla.org
American Lib. Ass. Book Exhibit	6／13－6／19	Atlanta	ala@ala.org	www. ala.org
Australian Book Fair	6／19－6／21	Sydney	info@expertiseevents.com.au	www.bookfair.com au
Hong Kong Book Fair	7／17－7／22	Hong Kong	hktdc@tdc.org.hk	www.hkbookfair.com
Moscow Intern'l Book Fair	9／4－9／9	Moscow	exhibitions@elnet.msk.ru	www. book fair.ru
Frankfurt Book Fair	10／9－10／14	Frankfurt	info@book－fair.com	www. frankfurt－book－fair.com
Salon du Livre Montreal	11／14－11／18	Montreal	slm.info@videotron.ca	www.slm.qc.ca
CIROBE 2002	11／－11／	Chicago	info@cirobe.com	www. cirobe.com

よいお年をお迎え下さい

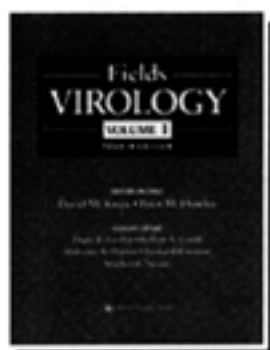
NEW!

ウイルス学のバイブル! 全面的に刷新して改訂新版!

Fields

VIROLOGY

in 2 volumes, 4th edition



3,087 pp. 1,266 figs.
4th edition 2001
ISBN 0-7817-1832-5
本体価格 59,320円

フィールズ・ウイルス学 全2巻 第4版

Editors-in-Chief

David M. Knipe

Peter M. Howley

■1985年の初版以来高い評価を得ているウイルスの分子生物学、病因論における代表的なテキスト。今改訂では、近年の情報の増大、研究の伸展に伴い本文を大幅に刷新。特にカポジウイルス、ヘルペス・ウイルスについての新情報が加筆された。

Contents

Part I. General Virology

The Origins of Virology / Principles of Virology / Principles of Virus Structure / Virus Entry and Uncoating / Replication Strategies of RNA Viruses / Replication Strategies of DNA Viruses / Virus-Host Cell Interactions / Virus Assembly / Pathogenesis of Viral Infections / Cell Transformation by Viruses / The Immune Response to Viruses / Interferons and Other Cytokines / Virus Evolution / Epidemiology / Antiviral Therapy / Immunization Against Viral Diseases / Virus Vectors and Their Applications / Diagnostic Virology / Plant Viruses / Insect Viruses / Viruses of Yeasts, Fungi, and Parasitic Microorganisms / Bacteriophages

Part II. Specific Virus Families

Picornaviridae / Caliciviridae / Astroviridae / Togaviridae / Flaviviridae / Coronaviridae / Arteriviridae / Rhabdoviridae / Filoviridae / Paramyxoviridae / Orthomyxoviridae / Bunyaviridae / Arenaviridae / Bornaviridae / Reoviridae / Retroviridae / Polyomaviridae / Papillomaviridae / Adenoviridae / Parvoviridae / Herpesviridae / Poxviridae / Hepadnaviridae / Unclassified Agents



Lippincott Williams & Wilkins

LWW医学書院

〒113-0033 東京都文京区本郷3-23-14
Tel. 03-5689-5400 Fax. 03-5689-5402
e-mail: bsales@lww.co.jp

※表示価格は本体価格です。また価格は原価の変更、為替の変動などにより変更することがあります。